特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1 カ年75,090円 6 カ月39,165円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び (税・配送料込み)

入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和6年 (2024年) **10**月 **30**日 (水)

No. 16253 1部377円 (税込み)

発 行 所

一般社団法人 発明 推進 協 会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001 [電話]03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト https://www.jiii.or.jp

▤ 次

☆ラテンアメリカにおける商標保護 (1) … (1)

☆オンライン知的財産セミナー(ITソフトウェア特許の明細書 作成の基礎知識および裁判例から紐解く最先端の保護・活用戦略) (8)

ラテンアメリカにおける商票保護(1)

オハム・ブルリッチ・フランツバウム法律事務所(Oiam Bullrich Flanzbaum)

弁護士 ラケル・フランツバウム (Raquel Flanzbaum)

訳者:高橋雄一郎法律事務所/高橋林アンドパートナーズ

弁理士 望月尚子

1 はじめに

本稿の目的は、ラテンアメリカにおいて商標の適 切な保護を得るための主要な問題にハイライトする ことである。そのためには、地域的な連携・統合が 重要な検討事項であり、グローバルな連携・統合に 起因する国際条約は、本分析の重要な鍵となる。そ こで、このプレゼンテーションを2つの部分に分け て考えることとする。

まず、さまざまな統合段階にある主要経済ブロッ クであるアンデス共同体、メルコスール、中米、そ して各経済ブロックにおける共通基準、すなわち、 決定486 (Decision 486) (産業財産に関する一般規定)、 メルコスール(MERCOSUR)(南米南部共同市場) の知的財産に関する協定、DR CAFTA (Dominican Republic-Central America FTA) (米国・中米・ド ミニカ共和国自由貿易協定)を検証する。また、こ

21世紀は知力・英知の時代

并理士法人 英知国際特許商標事務所

所長弁理士 岩﨑 孝治 国際部長弁理士 田口 滋子

副所長弁理士 郡山 #理± 氏原 康宏

順 商標部長弁理士 岩﨑 良子

弁理士 伊藤 昌哉

技術部長弁理士 柴田 和雄 #理± 鈴木 康裕

弁理士 紀田

管理部長 菅野 公則

意匠顧問弁理士 永芳 太郎

「東京本部] 〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13 TEL 03-3946-0531 FAX 03-3946-4340 TEL 03-6206-6479 FAX 03-6206-6480 [六本木サテライト] 〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2-601

[北海道・仙台・神奈川・浜松・名古屋・大阪 各支部]

https://www.eichi-patent.jp